

2022年度いしかわ自然史塾実施要項

—自然史環境調査人材養成プロジェクト—

特定非営利活動法人石川県自然史センター

1. 目的

植生移行帯にある能登半島の植物多様性をバイオームの視点から植物を観察し、植物多様性を保全することの重要性を学ぶとともにその成果を植物観察会、絶滅危惧植物調査、自然環境教育の指導等に生かすことを目的とする。

2. 日程と研修内容

実施期日	時間	内 容	講 師	場 所
6月4日 (土)	9:00	開講式	県自然史セ理事長	・会場：七尾市勤 労者総合福祉セン ター2階(通称：ワ ークバル・七尾市 小島町西部1番3)
	9:15 12:00	・植物標本の意義・重要性、 標本台紙の大きさ・ラベルの書 き方・annotation等の書き方	中野真理子： 県立自然史資 料館副館長	
	13:00 16:00	・標本台紙に貼る「のり紙」の 作製(実習)		
6月11日 (土)	9:00 12:00	・ドローン撮影による植生域の 図化手順	・小門律樹： 東洋設計(株)	・会場：富来活性 化センター ・実習地：海士岬 海岸(志賀町西海 千浦)
	13:00 16:00	・図化された植生域の組成調査 (Line調査法)	・西岡 登： 石川植物の会 幹事	
7月2日 (土)	9:00 12:00	・タブノキ林(照葉樹林)の分 布・環境要因とその階層構造	・中村長嗣： 石川植物の会	・会場：ワークパ ル七尾 ・実習地：唐島神 社(七尾市中島町)
	13:00 16:00	・タブノキ林の構成種の観察と 同定実習		
7月16日 (土)	9:00 12:00	・木本植物の観察—シュート・ 葉の形態・長枝と短枝・分枝—	・西井武秀： 金沢大学ジュ ニアドクター育 成塾事務局	・会場：ワークパ ル七尾 ・実習地：赤蔵山 (七尾市三引)
	13:00 16:00	・植物標本の作製—台紙の配置 と貼付の仕方—		
7月30日 (土)	9:00 12:00	・能登半島の離島の植生 —舳倉島・七ツ島を中にして—	・高木政喜： 石川県自然史 センター	・会場：新崎地区 集会所 ・実習地：七尾北 湾青島(穴水町)
	13:00 16:00	・七尾北湾青島の植物相の調査 実習		
9月3日 (土)	9:30 12:00	・ブナ林(夏緑樹林)の分布・ 環境要因とその階層構造	・佐藤 卓： 日本海植物研 究所所長	・会場：ワークパ ル七尾 ・実習地：石動山 (中能登町)
	13:00 16:00	・ブナ林の構成種の観察と同定 実習		

3. 募集定員 15名
4. 対象 植物に関心のある県内の高校生以上～成人。なお、全講座を修了した方には「石川県自然史調査員証」を発行します。
5. 受講料 2,000円。 但し、高校生は無料とする。
6. 申込方法 受講を希望される方は、石川県立自然史資料館へ直接、下記へ申し込みください。なお、先着順とさせていただきます。
 ・TEL：076-229-3450 ・FAX：076-229-3460
 ・E-mail：info-c@n-muse-ishikawa.or.jp
- ※お申し込みの際、受講者の氏名・年齢・住所・連絡先（携帯等）をご記名ください。
7. 準備するもの デジタルカメラ・野外に出る服装
8. 申込締切日 令和4年5月28日（土）
9. 主催 NPO法人 石川県自然史センター
 〒920-1147 金沢市銚子町リ441番地 石川県立自然史資料館内（TEL：076-229-3450）



実習地に見られる植物
 タブノキの葉
 (Machilus thunbergii)



カラタチバナ(Ardisia crispa var. crispa)



ヤブツバキ(Camellia japonica var. japonica)



ブナの葉(Fagus crenata)



ハウチワカエデ(Acer japonicum)



カゴノキ(Litsea coreana)